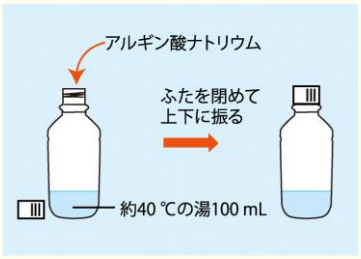
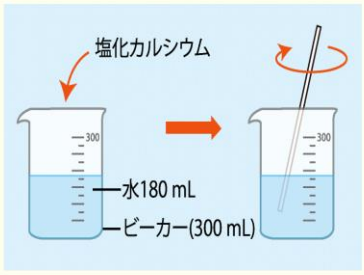
タイトル：「　人工イクラをつくろう　」

アルギン酸ナトリウムの水溶液を塩化カルシウム水溶液中に滴下すると，小さな丸い粒ができます。赤く着色すれば，まるでイクラのようです。カラフルな人工イクラを作ってみましょう。

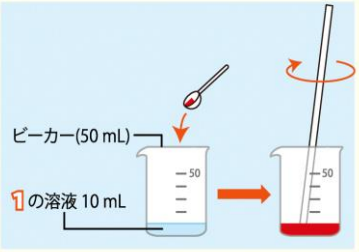


1　約 40℃の湯 100 mL をペットボトルに入れ，アルギン酸ナトリウム 1 g を少しずつ溶かし，約 1 %のアルギン酸ナトリウム水溶液をつくる。

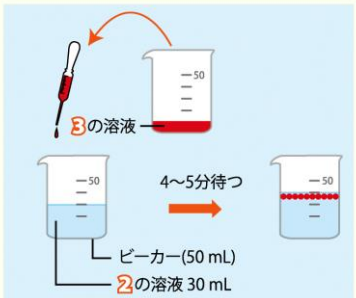
準備するもの
- アルギン酸ナトリウム
- 塩化カルシウム
- 食用色素（2，3 色）
- スポイト
- ビーカー（300 mL）
- ビーカー（50 mL）
- ガラス棒
- 茶こし
- ペットボトル（500 mL）



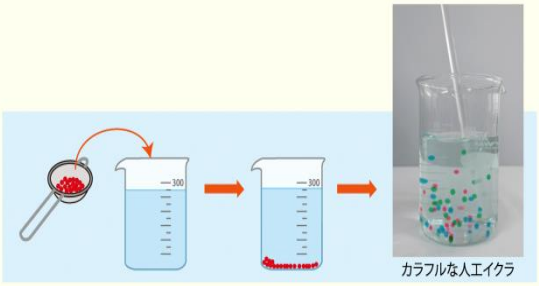
2　水 180 mL をビーカー（300 mL）に入れ，塩化カルシウム 20 g を溶かし，約 10 %の塩化カルシウム水溶液をつくる。



3　アルギン酸ナトリウム水溶液約 10 mL をビーカー(50 mL）に入れ，食用色素を少量加え，ガラス棒でよくかき混ぜて溶かす。



4　2 の塩化カルシウム水溶液約 30 mL をビーカー（50 mL）に入れ，ここに 3 の溶液を 15～20 滴，スポイトで滴下する。
4～5 分待つと，滴下した 3 の溶液の表面が固まって人工イクラの粒ができる。



5　4 でつくった人工イクラを，茶こしにとって水をかけて洗い，水が入ったビーカー（300 mL）に入れる。
いろいろな色の人工イクラをつくり，一緒に入れてかき混ぜる。